



物はサクラ!そしてファイナル!

植物のヒミツ。

りょっかしけん 緑·花 試験、

お申込は 9/30 まで。お急ぎください!

※緑・花 試験の正式名称は「緑・花文化の知識認定試験」です。

【問題】秋に鮮やかな黄色に色づくこの植物は、

明治 27(1894) 年に、わが国の学者によって精子をもつことが発見さ れ、世界中の注目を集めました。精子をもつ植物は、シダ類やコケ類を除く陸 上植物のなかでは、この植物とソテツの仲間しか見つかっていません。この植 物は、次のどれでしょう。

1.キンモクセイ 2.イチョウ 3.クスノキ 4.マツ 5.エンジュ



第10回 緑・花 試験より





いよいよ最終回となった 緑・花 試験 ファイナル (11/8(日)実施) のお申込〆切の 9/30(水) が近づいてまいりました。お早目のお申込をお願いいたします。

「緑・花 試験」は、"植物や植物に関する文化"を楽しく学ぶきっかけになることを目指しており、 これまで延べ10万人の方々が受験されています。

ファイナルを迎える今年、試験は全国41会場、茨城県は水戸市民会館で実施します。ラストを飾 る「テーマ植物」はサクラで、お楽しみいただきます。

10年以上ご愛顧いただいたこの試験。惜しまれながらも、今回が最後となりました。この機会にぜ ひ多くの方にチャレンジしていただきたく、取材・記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

【記者】お問い合せ先	【一般】お問い合せ先
(財)公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター 〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4	(財) 公園緑地管理財団 〒106-0041 東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 11F
担当:穂積・小堆・鈴木 TEL 029-265-9005	緑·花 試験 事務局 TEL 03-3431-6875

詳しくはコチラから!! 緑花試験

緑・花 試験 のご紹介

緑・花 試験とは?

豊かな自然に恵まれた私たちの国では、昔から、人々の生活に欠かせないものとして植物が広く取り入れられてきました。地球的規模の環境問題が叫ばれる今日、身近ないきものへの理解を深めることの大切さが再認識されています。

「緑·花 試験」は、そんな"植物や植物に関わる文化"を楽しく学ぶきっかけになることを目指しています。知れば知るほどわたしたちの人生を豊かにする・・・そんな植物のヒミツがいっぱいです!



ファイナルの試験は?

【実施日時】平成21年11月8日(日)、14:00~15:10(70分)

【申込期間】平成21年7月1日(水)~平成21年9月30日(水)

【受 験 料】一般(高校生以上)2,900円、子ども(中学生以下)1,000円

【試験形式】マークシート(5者択一)、全80問

【出題区分】「自然科学」「環境形成」「生活文化」「芸術文化」などと植物に 関するさまざまな問題を出題します。

テーマ植物「サクラ」に関係する問題や、過去に出題した問題に似た問題も出題します。

【認定方法】得点(偏差値)により、特級~5級までの6階級を認定。

中学生以下にはジュニア認定級も認定。

特級3回取得者は、特別称号「緑花文化士」に認定。 また、今回ファイナルを受験していただき、特級2回目を取得

された方には、特例として「緑花文化士(特例)」に認定します。



楽しみながら 試験にとりくむ受験者ら



観察会の講師などで活躍する 緑花文化士

注:第10回までに特級を2回取得されていても、ファイナルで特級を取得されなかった場合は認定されません。

答えは、2番です!

イチョウのように精子を持つ植物は非常に特異です。1896(明治 29)年に、東京の東大付属植物園(現在の小石川植物園)の平瀬作五郎(1856~1925)が、世界ではじめてイチョウの花粉が精子をつくることを発見し、世界の植物関係者を驚かせました。精子の発見につながったイチョウの個体は、いまでも小石川植物園に残されています。

茨城県受験情報

受験会場

水戸市民会館(茨城県水戸市中央1-4-1)_{※水戸市役所横} ★会場は、全国41箇所、お近くで受験できます!

茨城県の過去のデータ

昨年(第10回)の申込み数 179名

全国との比較は・・・

・昨年の平均点 57.3点。※全国平均 54.4点より3点も高い。



緑・花試験に挑戦!~茨城県に関連の深い問題をピックアップ

【問題】

近代の俳人である高野素十の俳句に、「朝顔の【 】のどこか濡れゐたる」という作品があります。この俳句は、朝顔の芽を出したばかりのみずみずしい姿を詠んでおり、客観写生の手本のような俳句として知られています。

俳句の【】に当てはまる言葉を下記の中から一つ選び、番号で答えてください。

1. 青葉 2. 若葉 3. 双葉 4. 枯葉 5. 蔓葉

【解説】「朝顔の双葉のどこか濡れゐたる」という句は、芽を出したばかりのアサガオの双葉を詠んでいます。この句の「どこか濡れゐたる」という表現からは、黒々とした土に凛と開いた双葉のみずみずしい姿が感じられます。アサガオの葉やつるは毛が生えているので「濡れている」ような感じにはなりませんが、双葉は毛がなく光沢があり、濡れた感じになります。



作者の高野素十(1893~1976)は、<mark>茨城県出身の俳人</mark>です。俳句は高浜虚子に師事し、水原 秋桜子・山口誓子・阿波野青畝とともに「4S」と呼ばれ、昭和初期の代表的俳人として知られ ました。また 1957 年、俳句雑誌『芹』を創刊主宰し、多くの俳人を育てました。高野素十の他 の作品には、次のような俳句があります。

方丈の大庇より春の蝶

ひつぱれる糸まつすぐや甲虫

いずれも俳句の技法の一つである客観写生の手本のような句として、多くの人々に親しまれています。

【回答】3. 双葉

どうしてやめるの? これからどうなるの?

どうしてやめるの?

緑·花 試験は平成 11 年度に第 1 回を開催し、これまで 10 回、延べ 10 万人の 方々にお楽しみいただきました。しかし、試験開始当初から、受験者は半分以下 にまで減少し、より多くの方々に楽しんでいただくためには制度の抜本的な見直 しが必要であると考えました。

そこで、緑·花 試験が10回目を迎えたことを一つの区切りとし、平成21年度の「緑·花 試験ファイナル」をもって現在の試験を終了し、平成22年度以降、より多くの方々に植物に親しむ機会を提供できる事業を展開することといたしました。



これからどうなるの?

新しい事業は ***楽しみながら 気軽に学べる** をキーワードに、緑・花 試験で楽しんでいただいた『花』や『緑』に親しむ機会を、より広く、そして深くなるようにしていきます。

より広く、たくさんの皆様に楽しんでいただくため、インターネット や携帯電話を使って、植物のクイズや情報を提供していきます。そして より深く、植物にふれていただくため、イベントなどを通じた体験機会 を提供していきます。また、将来的にはこれらが連携していく仕組みを 整えていきます。

事業は、今後具体的な内容を検討した上で、平成21年度中に一部の事業を試験的に実施し、その状況を踏まえながら、平成22年度以降に順次、本格的な実施を目指して取り組んでまいります。



新規事業はじまります!!

より深く植物にふれていただくための体験イベント、 花とみどりの楽校 を実施

します。今年は試験的に国営昭和記念公園と国営武蔵丘陵森林公園の2つの公園のみの実施となりますが、順次拡大してまいりますので、どうぞご期待ください。



イベント の名称	国営昭和記念公園パークカルチャースクール 花とみどりの楽校 「花とみどりのある生活 入門編」	国営武蔵丘陵森林公園パークカルチャースクール 花とみどりの楽校 「ハーブのある生活を楽しもう!」
場所	国営昭和記念公園	国営武蔵丘陵森林公園
日時	平成 21 年 10 月〜平成 22 年 1 月の 第2または 3 木曜日 (計4回)	平成 21 年 10 月~12 月の 第1または2水曜日(計3回)
申込先	昭和記念公園 花みどり文化センター TEL 042-526-8787	武蔵丘陵森林公園 都市緑化植物園 TEL 0493-57-2122

知ってるようで意外と知らない、こんな問題が出ます!!

過去の問題を貴誌面等でご掲載いただけます。

詳細は緑・花 試験 事務局 (03-3431-4865) までお問い合わせください。 ※画像の版権等の関係で、使用できない問題もありますのでご了承ください。

問1

この植物は「秋の七草」のひとつで、青紫色の美しい花を咲かせます。ぷっくりと風船のようにふくらんだつぼみも特徴です。古くから薬用植物として知られ、明るい草原に自生しますが、開発や採集の影響で数が減り、絶滅が心配されています。次のどれでしょう。

- 1. ナデシコ
- 2. キキョウ
- 3. ワレモコウ
- 4. フジバカマ
- 5. リンドウ



問2

ヒガンバナは秋の彼岸の頃に花茎だけを地上に伸ばして花を咲かせます。この植物には変った性質があり、人が葉と花を同時に見ることはありません。そのため「葉見ず花見ず」の名もあります。ヒガンバナの葉の説明で正しいのは、次のどれでしょう。

- 1. 葉は4月頃伸び、 6月頃枯れる。
- 2. 葉は短く地上から見えない。
- 3. 葉は花が終った後に伸び、冬の前に枯れる。
- 4. 葉は花が終った後に伸び、冬を越して春に枯れる。
- 5. 葉は3月頃伸びて、花が咲く直 前の9月に枯れる。

問3

この植物の状態にちなんで、

「【 】の春」といえば秋、 「【 】の秋」といえば春、

という季節をあらわす表現があり ます。

【 】にあてはまる植物は、次のどれでしょう。

- 1. イネ
- 2. トクサ
- 3. タケ
- 4. ウメ
- 5. ユリ









こたえ 2.

解説 キキョウは明るい草地に自生するキキョウ科の多年草で、ハギ、カズ、ナマシバカカマととないます。大大ないます。大大ないます。大大ないます。大大ないます。大大ないます。大大ないます。大大ないまでありません。では、大大ないます。が心では、大大ないます。

こたえ 4.

解説 ヒガンバナの葉は、花が終った後、地上に伸びてきます。春、桜が咲き出す頃になると黄色に変色し、やがて枯れてしまがったます。ヒガンバナの花には種子がれては種子がれています。この球根を太らせるため、葉は、他の多くの植物の葉が枯れている秋から冬の間に太陽の光を受けて光合成を盛んに行います。

こたえ 3.

解説 タケが新葉をつけ、生き 生き タケが新葉をつけ、生き した姿を見せるのは秋でちちくのは秋が春、すなわちず吹き、活力をま活力をまるけでの生命が芽吹きやけでするたけでするためでするをもなっては陰暦三月の異称、春ではないといえるではない。 四季の値物の感性の表現といえるでしょう。

- ●ここに挙げたのは、過去に出題された問題のごく一部で、他にも知っているようで知らないそんな問題がいっぱいです。
- ●植物が大好きな方、そんなに詳しくない方・・・、この試験は、だれでも気軽に受けられます!
- ●ぜひ、過去の試験問題とともに試験をご紹介いただき、植物のおもしろさ、奥深さを多くの方々に 知っていただければと思います。



:平成21年11月8日 全国41会場で実施

申込期間: 平成21年7月1日(水)~平成21年9月30日(水) 縁·花試験事務局(※):2000年(0月20日) TEL:03-3431-6875